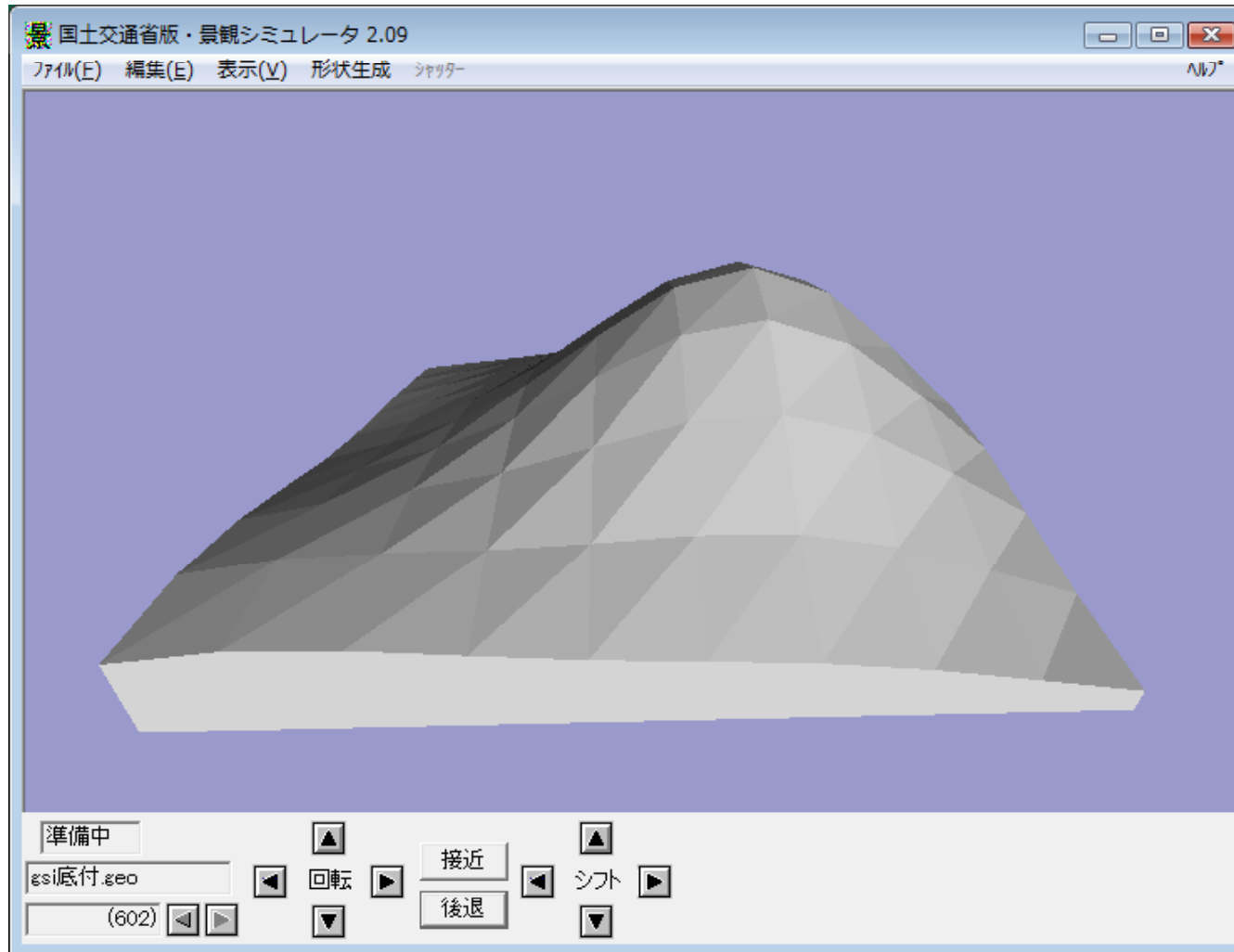


# 高台の整地機能

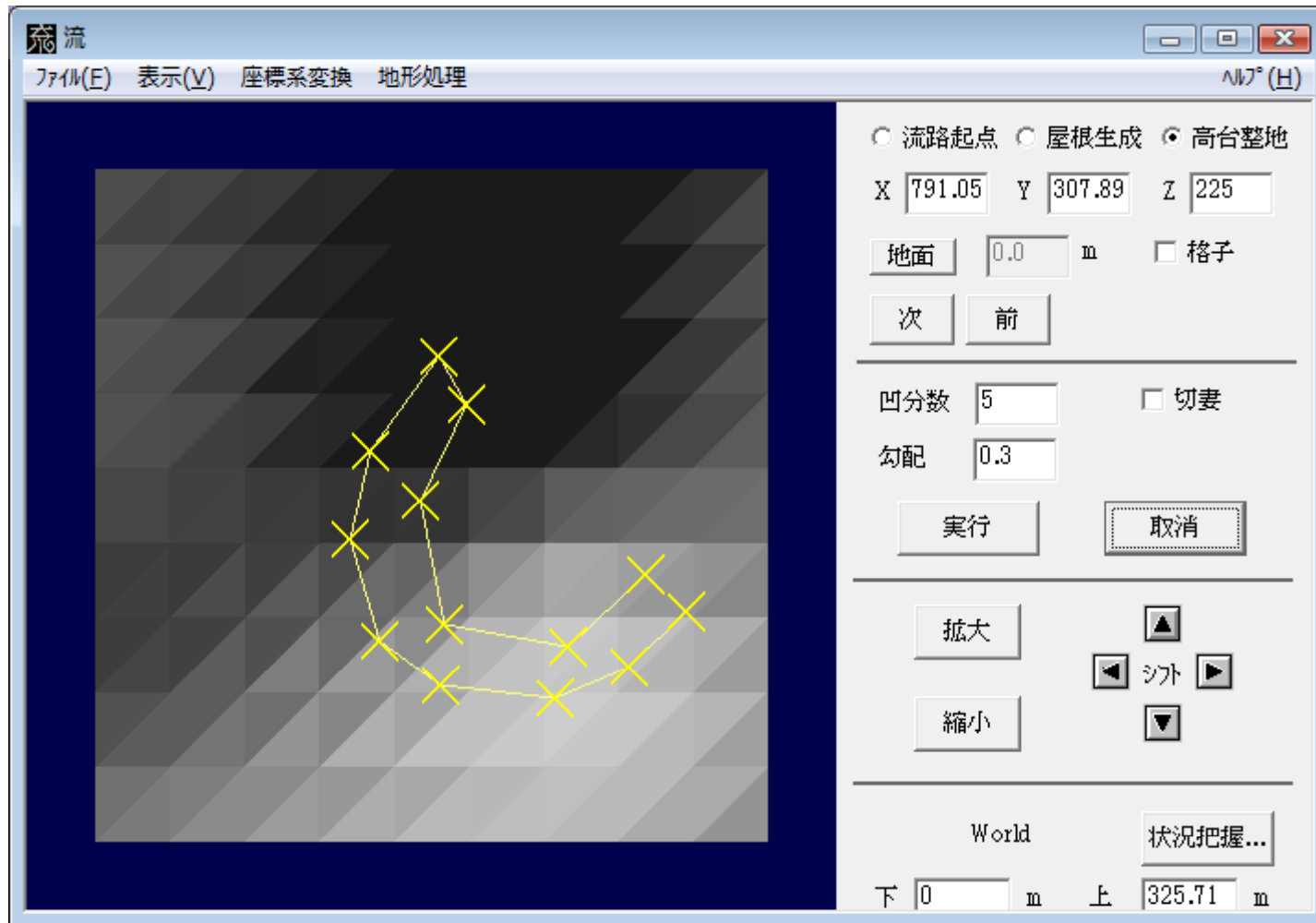
景観シミュレータのためのプラグイン  
FLOW.DLLの機能として実装

11月19日土木の日体験教室バージョン

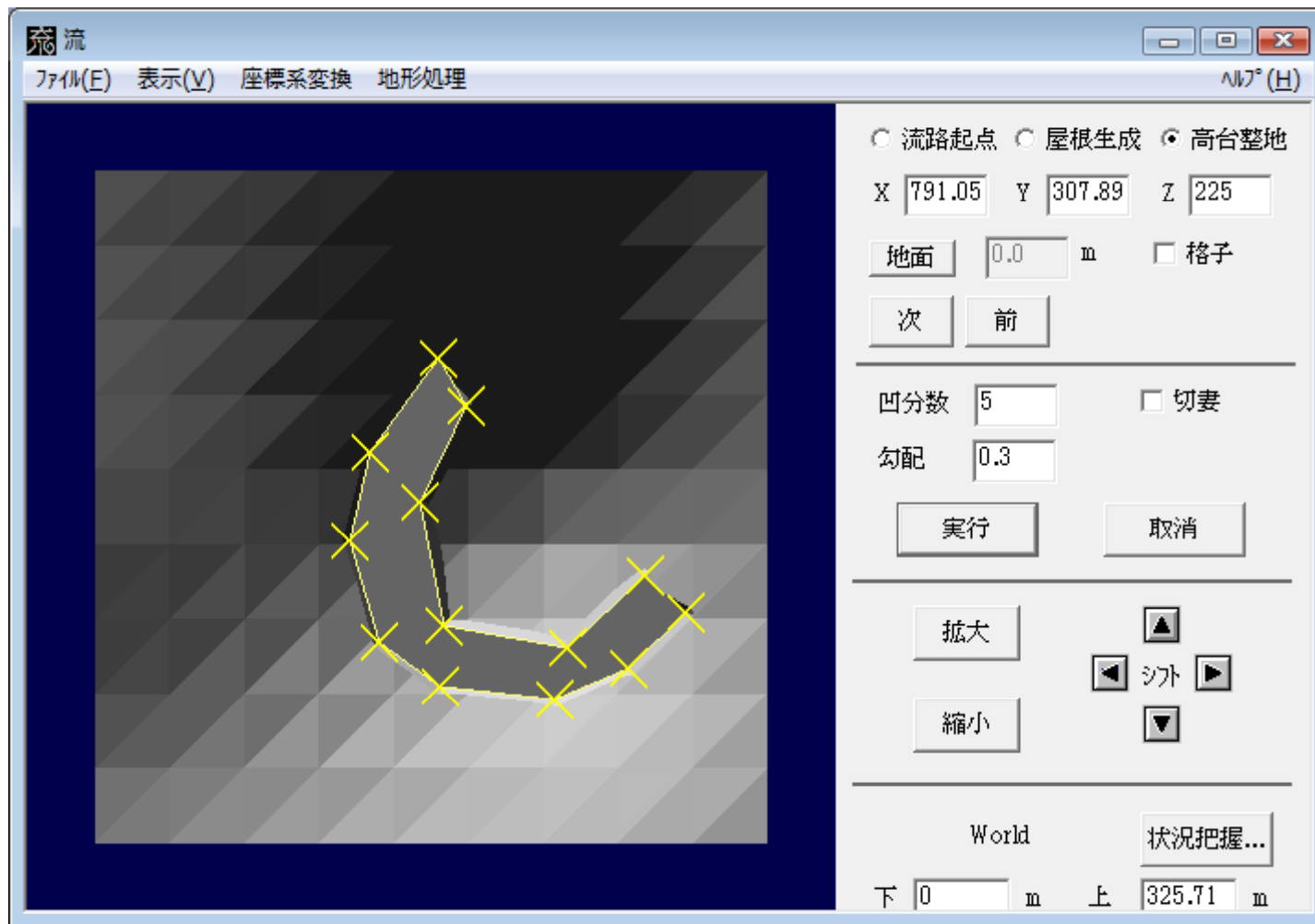
# 簡単な地形TINによる動作原理の解説 (まず地形に側面・底面を付加し閉じる)



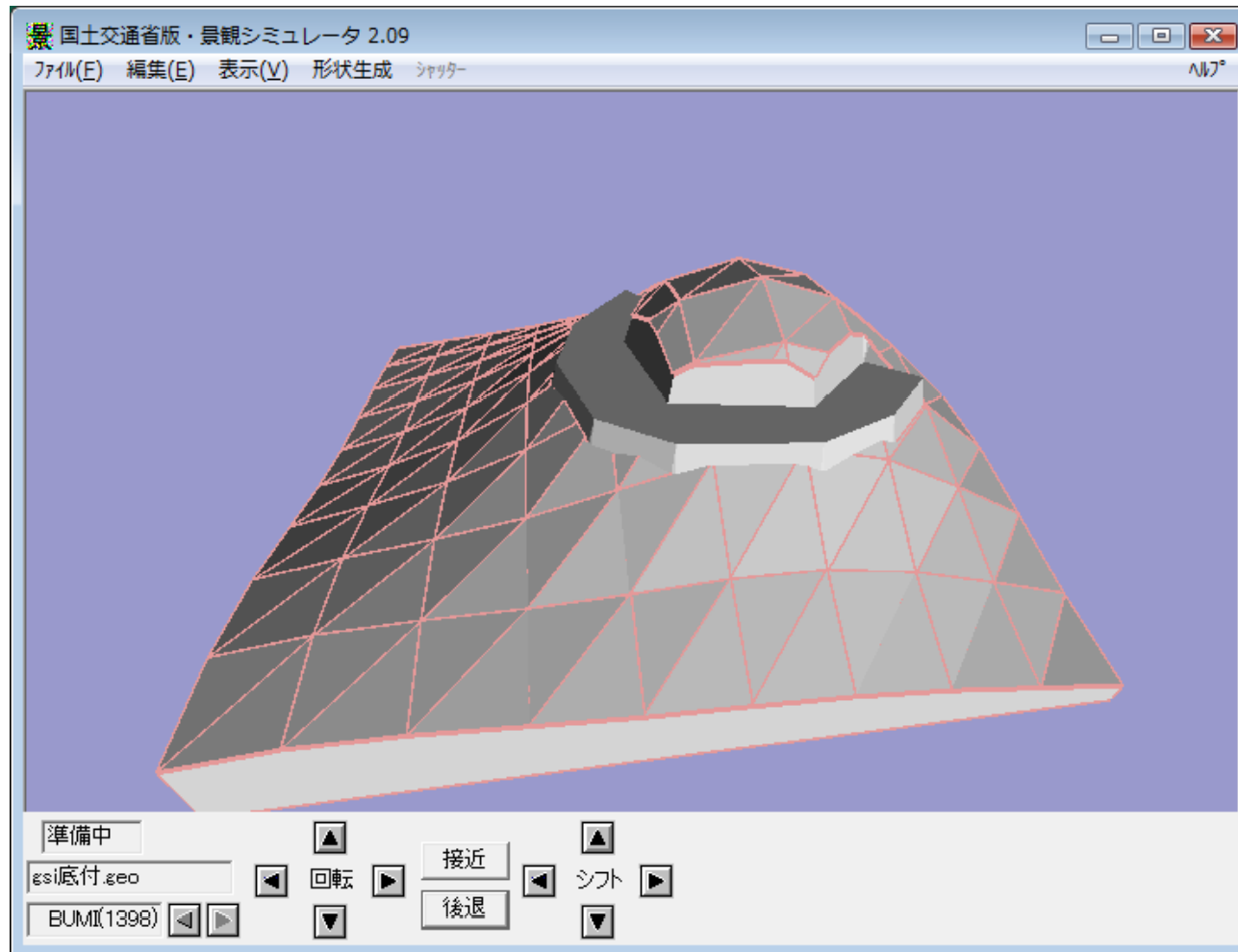
# 編集画面で整地するエリアを指定



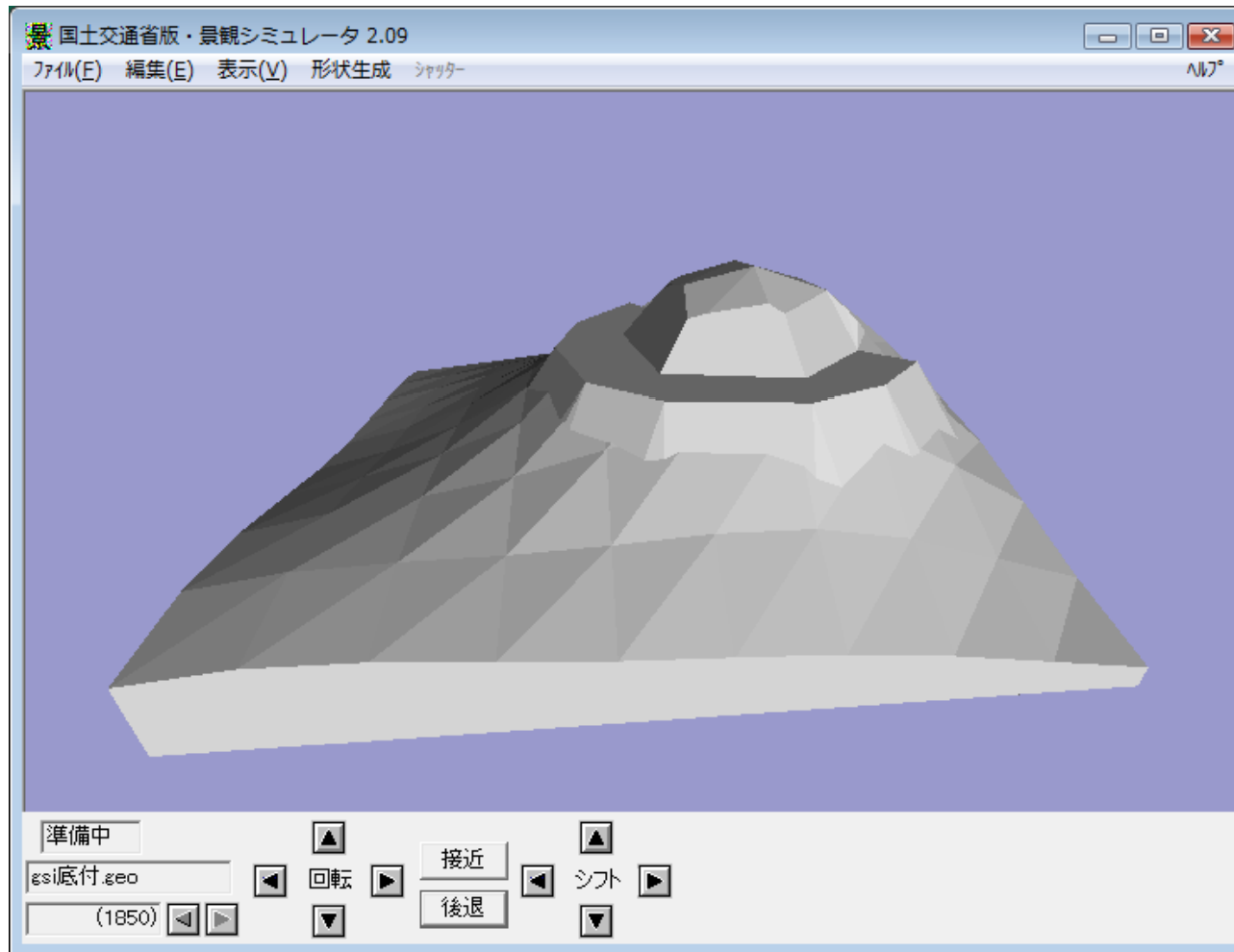
# 整地面標高と法面勾配を指定して実行



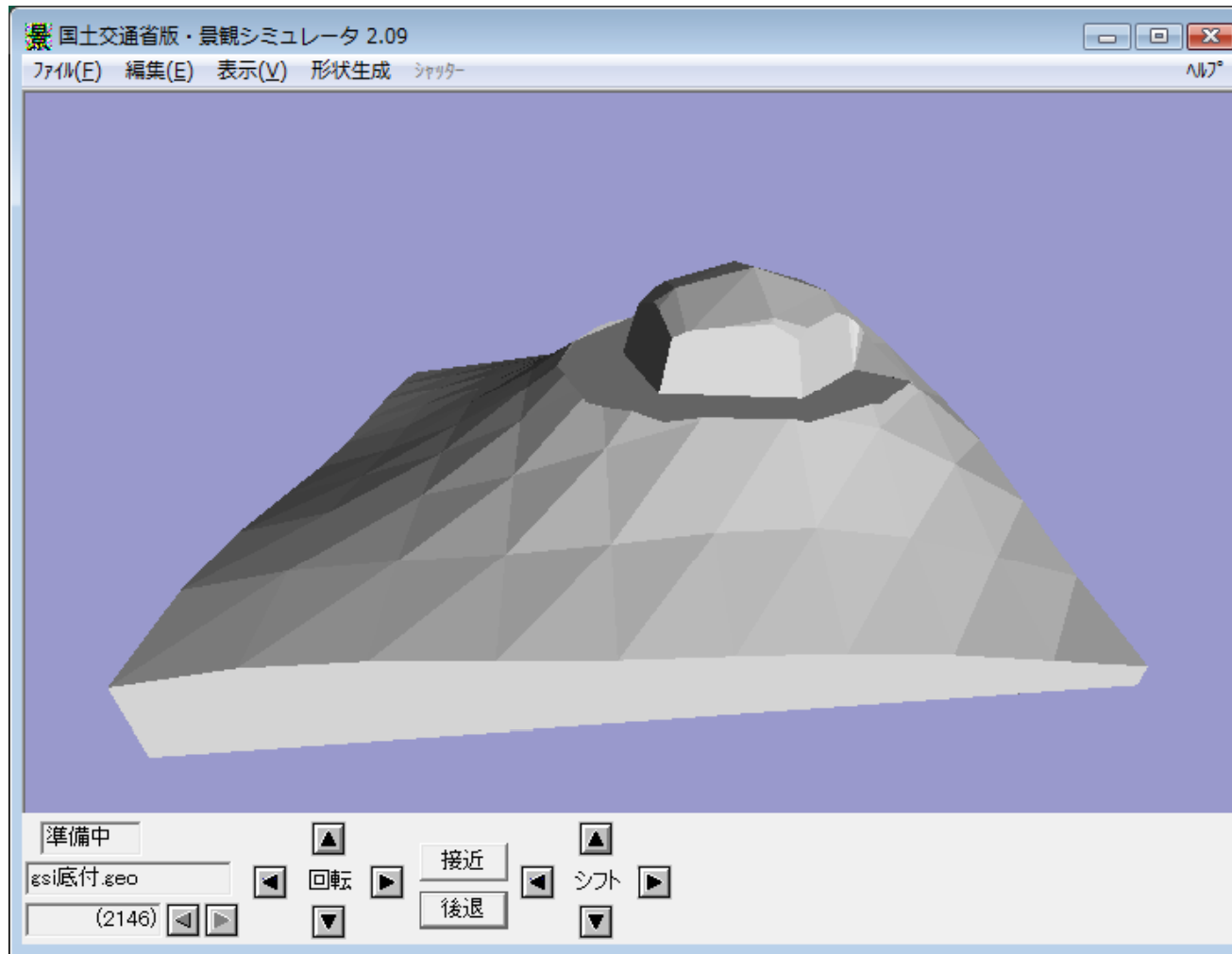
# 処理結果



# 法面勾配を緩くした場合

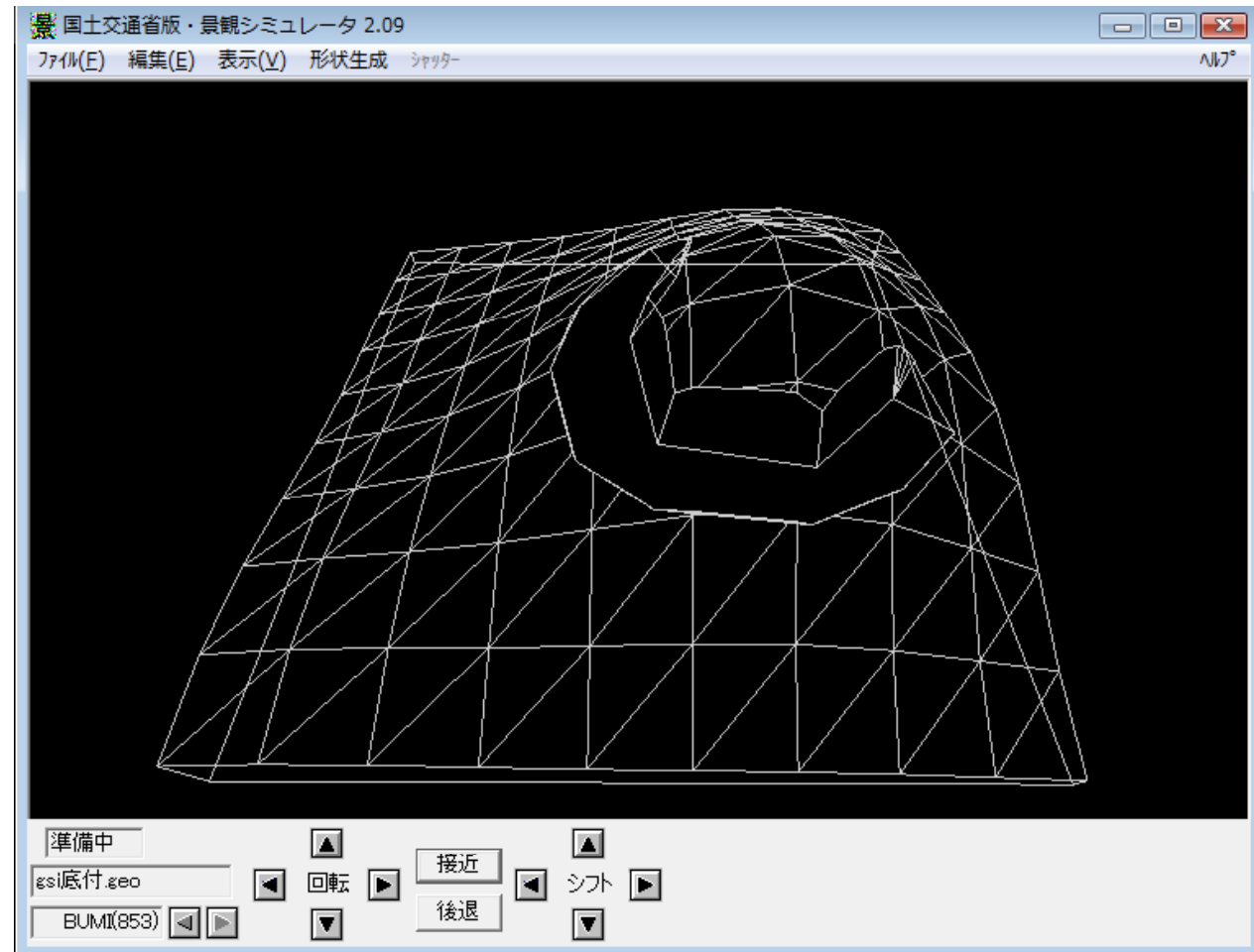


# 整地面の標高を下げた場合



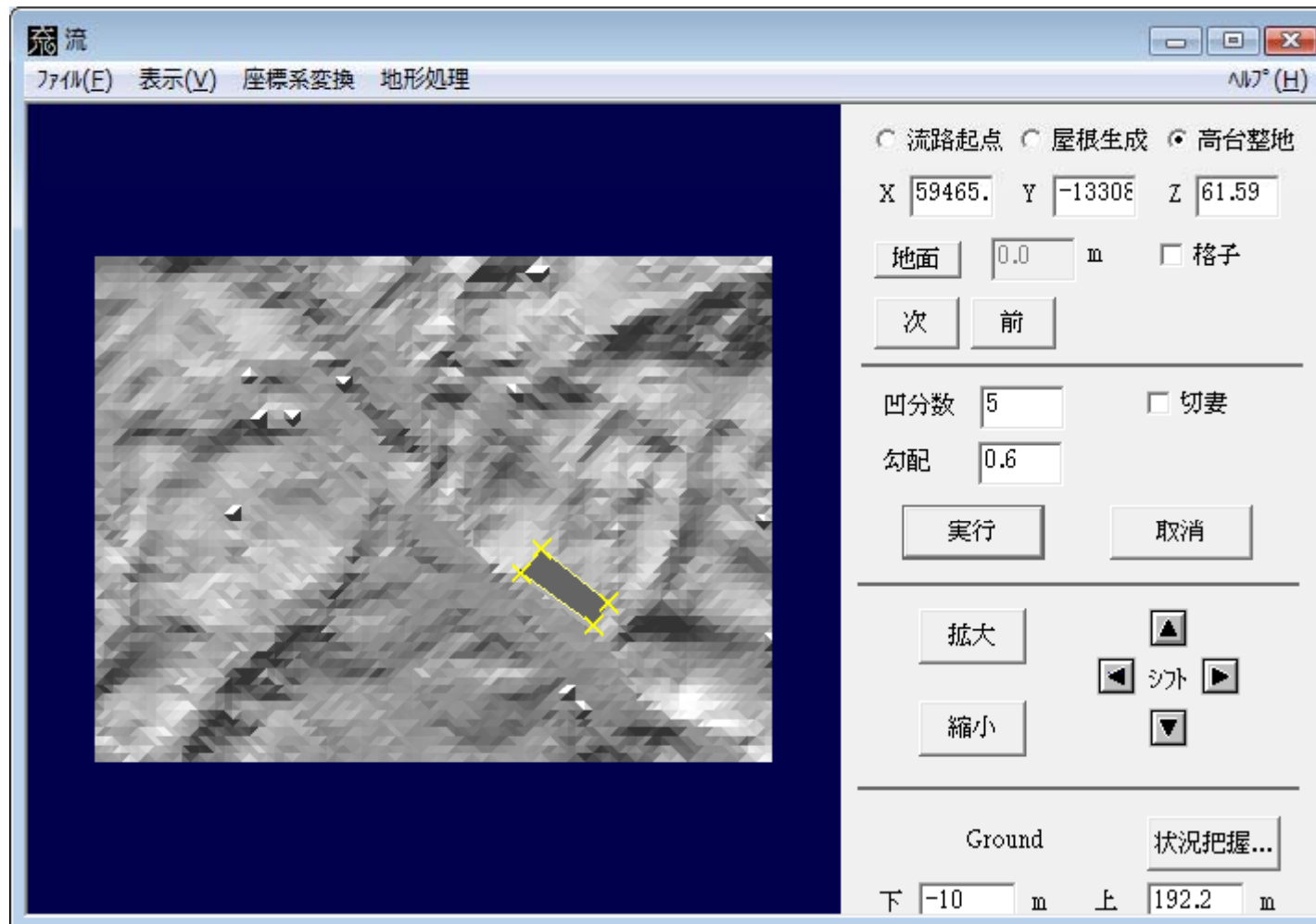
# 処理結果のモデル

- 地形の不要部分をカットし、法面と整地部分を付加

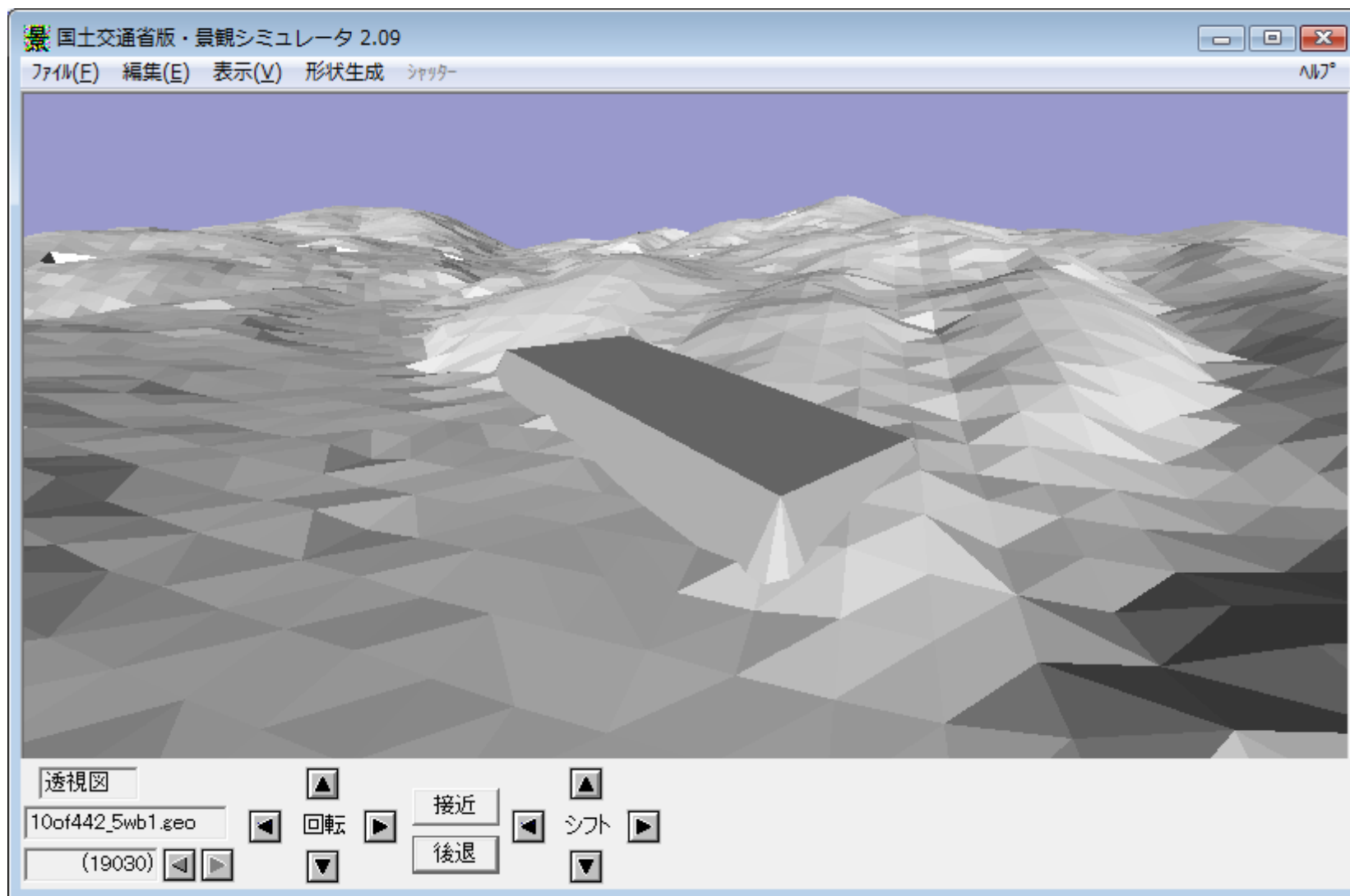




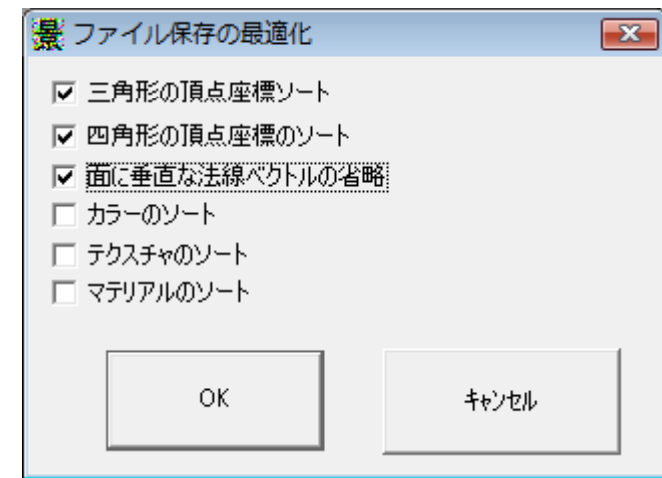
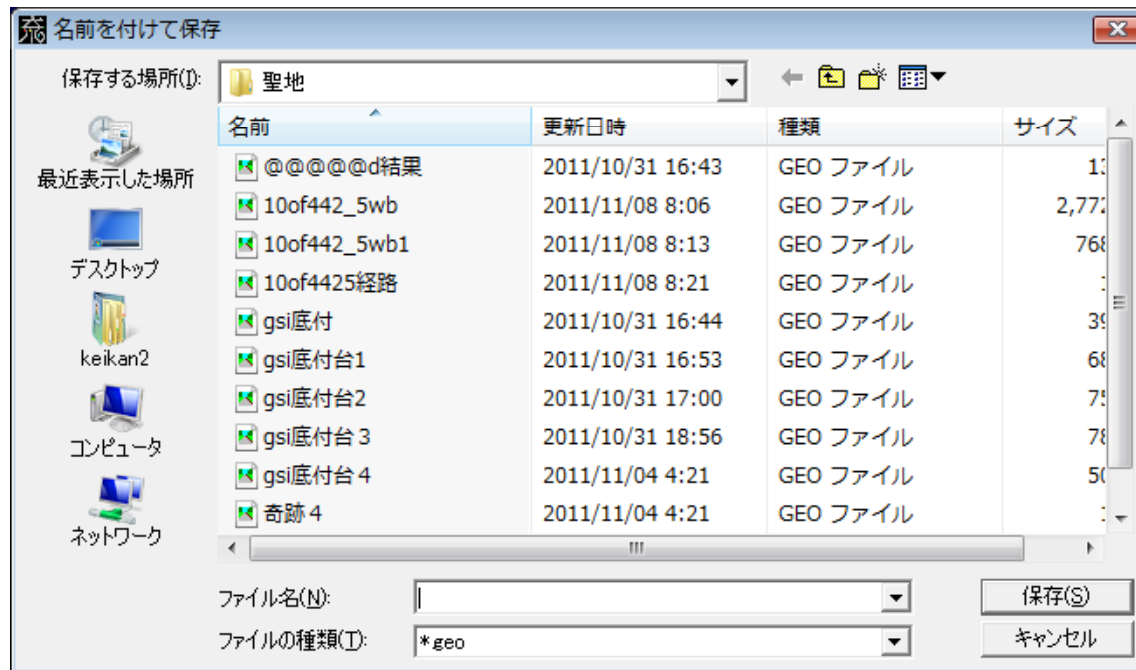
# 実際の地形を使用 (2mメッシュから間引き)



# 処理結果

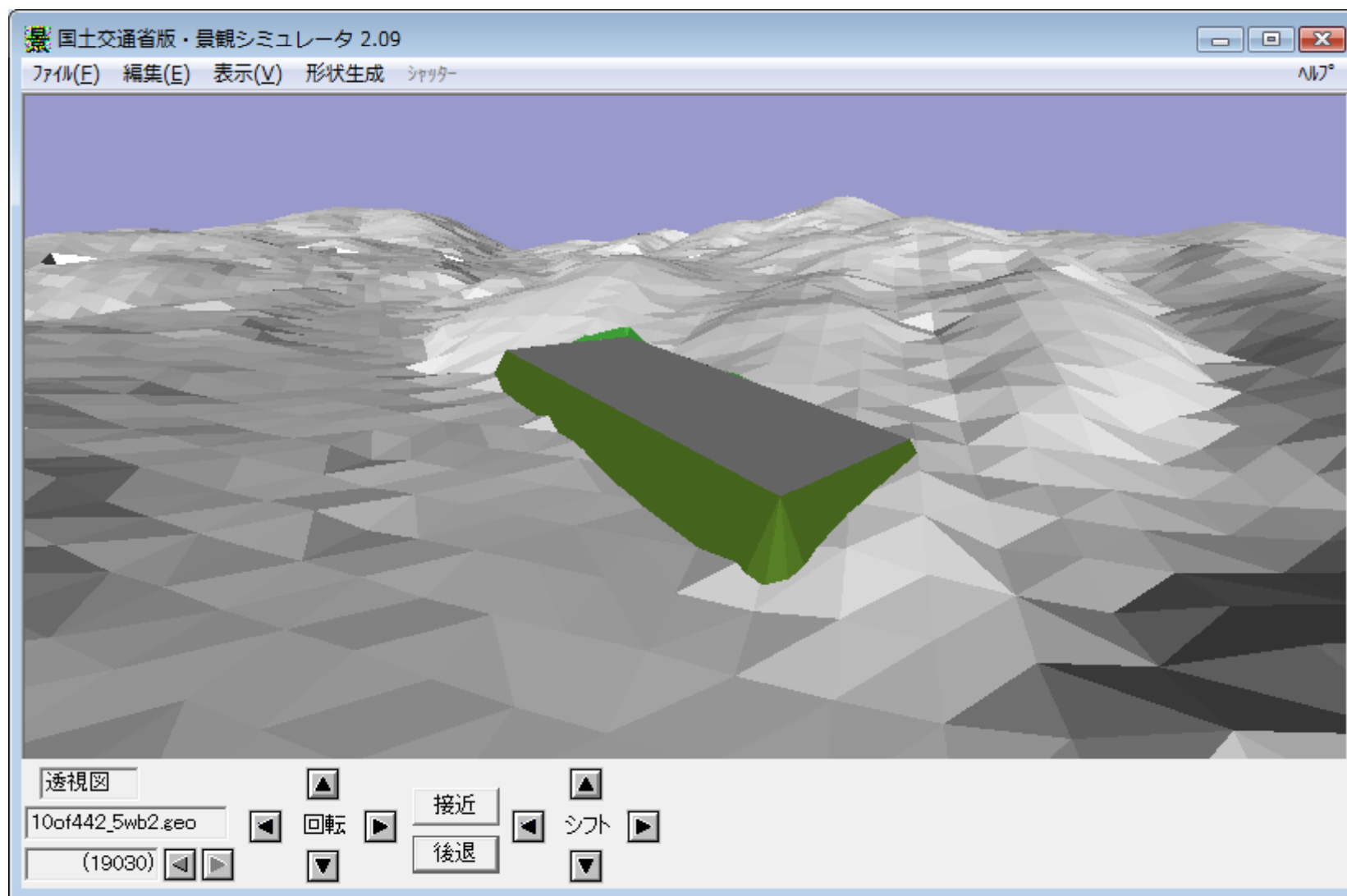


# 高台外形と処理結果を保存 (後刻再現用)



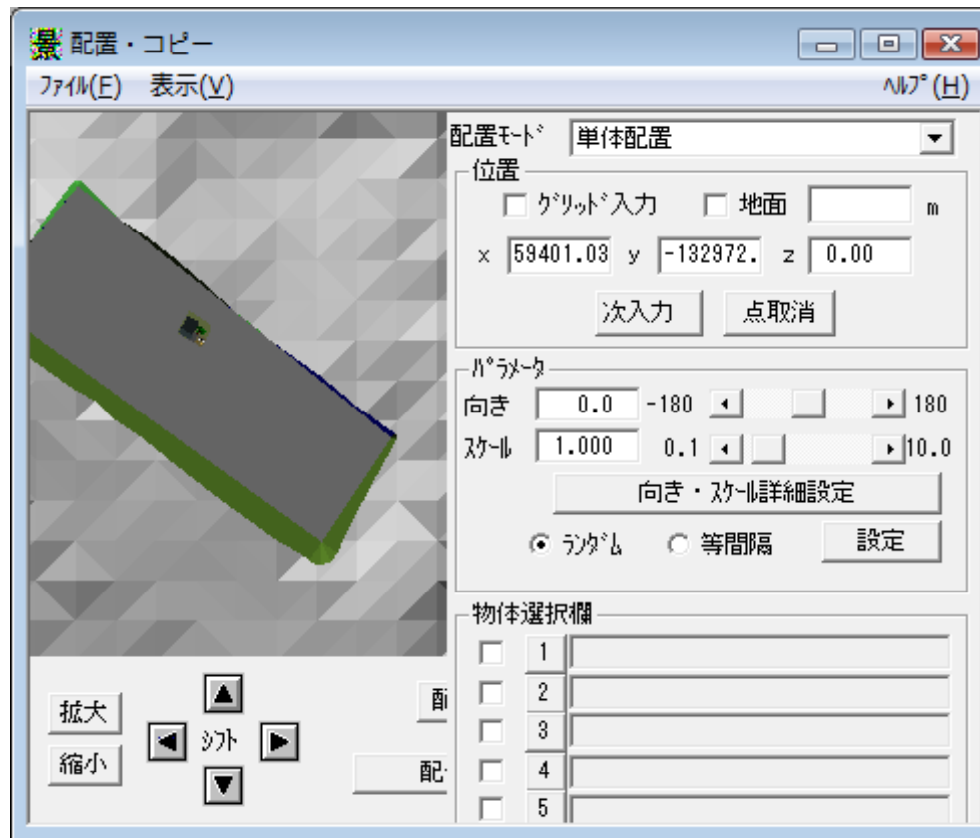
データの肥大を防ぐために、最適化保存を行う。

# 法面のカラー、テクスチャ設定など

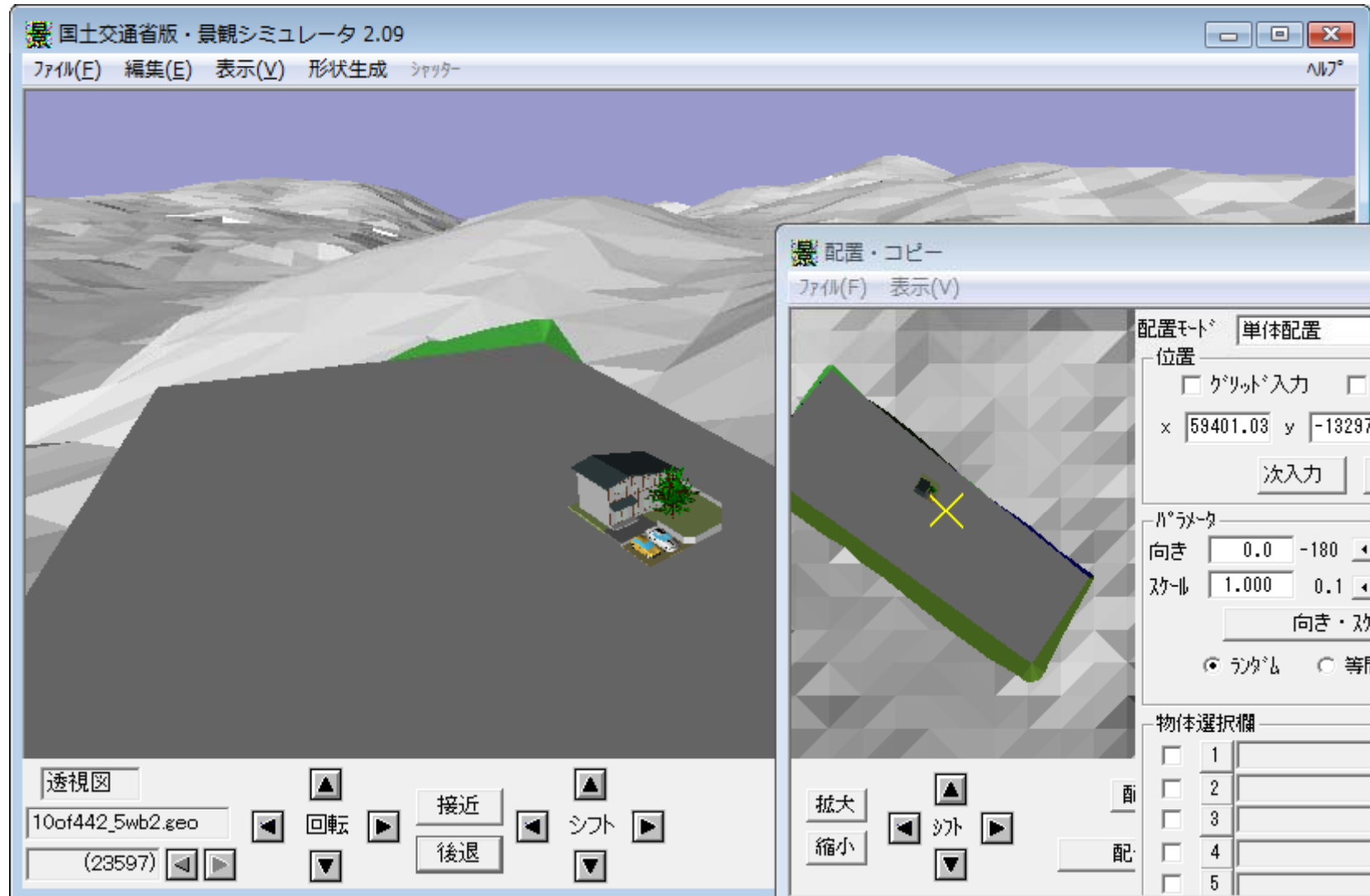


# 以後、通常のモデリング操作

- 住宅などを配置する



# 処理結果(10of442\_5wb2.geo)



# ウォークスルーなど (以上、15分程度の体験)

